

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1	代表 質問	住民目線 の会 嶋下博史	市 長 担当部長	1 施政方針について (1) 「第二の財政危機」の内容とその解決策について (2) 津名港周辺の地域活性化策の今後について (3) 企業誘致に係る人材育成や人材確保の取組の充実について 2 防犯灯の電気代について (1) 電気代の無償化への経緯は。 (2) 無償化への町内会としての手続は。 (3) これから新設される防犯灯の電気代は。 (4) 防犯灯が少ない町内会への支援は。 3 大阪・関西万博に向けた市の取組について (1) 万博への交通手段は。 (2) 大阪・関西万博見学支援事業の予算について (3) 大阪・関西万博見学支援事業の対象に小学生がならない理由 4 市の各部署における補助金一覧について (1) 現状では、補助金・助成金を一覧できるものはあるのか。 (2) 補助金等が一覧できるハンドブックについての市の認識は。 (3) 1年間全く利用されなかった補助金等はあるのか。 (4) 兵庫県の補助金一覧の中に淡路市の補助金も掲載されているが、その流れは。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
2	代表 質問	淡路クラブ 松本英志	市 長 教育長 担当部長	1 教育について (1) 体調を崩される教員が増加傾向にあると言われているが、本市ではどうか。 (2) 県内において、いじめ認知件数が増加しているが、本市の状況は。 2 スーパーヨット寄港地には、大きな経済効果がある。「海の駅津名港」への誘致を考えては。 3 釜口の世界平和大観音像跡地周辺整備について、今後の考えは。 4 施政方針について (1) 思い切った予算編成となっているが、次年度以降の見通しは。 (2) 市民要望の多い市道・県道整備に向けての取組は。 ※スーパーヨットとは 富裕層などが個人所有する全長 8 0 フィート以上 (2 4 m 以上) の大型クルーザーのこと

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
3	代表 質問	日本共産党 淡路市議会 議員団 鎌塚 聡	市 長 教育長 担当部長	1 当初予算の新規、拡充についてとその他課題について (1) 保育所副食費無償化と3歳児以上の主食の提供について ア 主食の提供ができない課題は何か。 イ 希望者からだけでも(選択制)スタートできないか。 (2) 高校生の通学時市バス無償化と高校生はじめ若者の移動の確保、ガイドヘルパー等同行者の料金無料化について ア 現行バス料金の中学生を250円に設定した際の考え(方針)について イ 高校生以上の学生の料金自体の値下げについて ウ ガイドヘルパー等同行者の料金を無料とすべきと考えるが、この間の検討と方向性について (3) 中学生の万博交通費補助について ア 各校がいつ、どのような学習目的で訪れるのか。 イ 生徒の個人情報について(万博ID関連) (4) 子育てしやすい街を目指す少子化対策と子どもの自殺、いじめ対策について 2 新飛行経路の環境監視などについて (1) 淡路地域協議会は、生活環境の悪化させないためのものとなり得るのか。 (2) 定期観測地点での観測の頻度、期間はどのようなものか。 (3) 最大騒音レベル値を設定し、守らせるべきではないか。 3 ごみ袋の形状変更と料金低減について

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
4	代表 質問	公明党 西村秀一	市 長 教育長 担当部長	1 施政方針から 継続から創造へ「淡路市の躍進を止めない」という観点から。 (1) 「第二の財政危機」について(P 1 1) これまで、数々の手腕を発揮して盤石な財政基盤を構築されてきた。財政のプロとして、門市長でなければ成し遂げられなかったことが、多々あるかと思います。 いままで合併特例債を活用し、火葬場等大型施設などは終了している。その中で、約 3 0 0 億円の財源を新たに確保する必要がある。このことを「第二の財政危機」と位置付けていると述べられています。 門市長だからこそ、「第二の財政危機」を乗り越える財政基盤の構築を「継続から創造へ」という観点から、どうお考えになっているかお聞かせ願います。 (2) 「特色ある教育」について(P 1 3) P 1 4 の小中学校の環境整備では、中学校では「部活動の地域展開」に向けた設備の改修などの実施と言われています。 ハード面での予算計上ですが、ソフト面、地域人材の発掘・育成について、どのようなお考えかお伺いします。 (3) 「総合的観光施策の充実」について(P 1 6) デジタル技術を活用した課題解決 ア 現状の課題とは、どのように認識されているかお伺いします。 イ 淡路市にとって観光客を誘致すること同時に地元地域との融和も大変重要であると考えます。 地域住民と観光客を繋ぐ施策をお聞かせください。 (4) 「少子化対策」について(P 1 7) 子育て世代を応援する施策が多くみられます。子育て世代からも喜びのお声をいただいています。 一方、結婚しない、できない方が多くいるのも事実です。理由の一つとして「出会い」の場がないとのお声があります。出会いを増やす、パートナーを見つける施策がもう少しあっても良いかと思いますが、ご見解をお伺いします。 (5) 「市民の安全安心」について(P 1 8) ア 南海トラフの発生がより近づいています。市民一人一人が更なる防災意識を高めなければならないと考えますが、ご見解をお伺いします。 イ トイレカーの購入について、どのような活用方法・効果

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

				が見込まれるかお伺いします。 (6) 「高齢者福祉」について(P 2 4) 継続し続けてこられた要因として、本市の礎を築かれた高齢者の皆さまがあつてこそです。 全国的にも、また、本市においても、単身高齢者の方が増えてきています。体調を崩されたりして頼るところもない場合、施設入所を考えられる方が多いです。しかしながら、いざ入所するにも、本市においてもすぐに入所できないのが現実です。 不安を抱えたままお過ごしの高齢者の方もおられます。本市として、どのような対策をお考えなのかお伺いします。 2 物価高騰対策 「推奨事業メニュー」国から市に配分された1億5, 270万6千円の有効活用は。
--	--	--	--	--

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
5	代表 質問	結いの会 多田耕造	市 長 教育長 担当部長	1 施政方針について (1) 市政報告会等の今後の開催は。 (2) 予測される「第二の財政危機」に対する財政基盤の安定構築は。 (3) 特色ある教育の「ミライコネクト事業」への進化とは。 2 カスタマーハラスメント対策について (1) カスタマーハラスメントに関する実態調査の実施は。 (2) 倫理的な消費行動を促すための啓発活動や消費者教育の推進の取組は。 (3) カスタマーハラスメント防止に向けた条例などの取組は。 3 投票率向上対策について (1) 主権者教育への取組は。 (2) 期日前投票所、移動期日前投票所、共通投票所の設置基準はどのようになっているのか。 (3) 有権者の利便性を高めるため、頻繁に人の往来が見込める商業施設等への投票所設置の考えは。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
6	個人 質問	長瀬雅宏	市 長 教育長 担当部長	1 水田活用の直接支払交付金（水活）について （１） この交付金の内容と活用状況は。 （２） 中山間地域等直接支払制度との違いは。 （３） 水田の水張り用件見直しの内容は。 （４） 作物ごとの支援へ転換されるのは何故か。 （５） 今後の農地の確保をどのように考えているのか。 （６） 農業の生産現場の生の声を聞ける場はあるのか。 2 子どもを見守る拠点について （１） 子ども食堂の現状は。 （２） 図書館での子ども利用状況は。 （３） 子どもが気軽に悩み事などを相談できる場所はあるのか。 （４） 民間主体の遊び場づくりを誘致する考えは。 （５） 市主体の地域見守り拠点をつくる考えは。 3 神戸空港の本格的な国際化に向けて （１） 淡路島市長会から提出された飛行経路見直しについての 要望書のうち、地域振興の内容について （２） 淡路島発着の高速バス増便の可能性は。 （３） アバターサービスを活用した観光案内の取組は。 （４） インバウンドに対応した市内案内看板の設置は。 （５） インバウンドの誘客促進に向けた取組は。 （６） 市内の観光資源を活用した観光振興への取組は。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
7	個人 質問	岬 光彦	市 長 担当部長	1 物価高騰対策について 米をはじめ食料品及び電気代も値上がりしている。1 万円の商品券を市民全員に支給してはどうか。 2 地方創生について 石破内閣の地方創生で政策立案が甘いため 2 6 事業の予算の半分が余る。以下の内容について活用すべきでは。 (1) 移住者対策 (2) 地域の食育推進 (3) テレワークによる移住促進 (4) 自治体の施設整備支援 3 未耐震遊休施設の利活用について 過日行われた同僚議員の一般質問において、使用されていない公共施設・旧北淡センターの利活用について質問され、令和 7 年度以降に有効活用を図るべく、測量を実施し、利活用に向けた積極的な取組を計画すると答弁があり、そう理解はしている。 しかし、改めて、市民の安心安全を第一に考えると、利活用を目指すことが得策であるかどうか、疑問と考える。 特に、旧北淡センター、津名保健センター等をどうするか、現在の見解を再度、伺う。 4 島博の内容と万博会場と結ぶ海上ルート等について 大阪・関西万博と同時進行の島博の内容と港の活用は。神戸空港と万博会場などを結ぶルートづくりは出来ているか。 5 フレックスタイム制の導入について 東京都では今年 4 月よりフレックスタイム制を取り入れ、週休 3 日制を導入する。当市では、導入について検討しているのか。 6 # 7 1 1 9 について 令和 7 年度から兵庫県内全市町で専用ダイヤルにより、# 7 1 1 9 が利用可能となる調整をしているようだが、実施について、当市の見解について伺う。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
8	個人 質問	土井晴夫	市 長 教育長 担当部長	1 施政方針 (1) 財政状況改善の要因について (2) 「持続可能な行政経営の推進」における人事評価制度の活用について 2 教育政策 (1) 大阪・関西万博へ学校教育としての参加方針 (2) 不登校支援(県予算) ア 支援員の拡充規模 イ フリースクール(民間施設)への通学支援 ウ 民間施設フリースクールでの学習を出席扱いとする見解 3 福祉政策 (1) 訪問介護(ヘルパー)人材確保支援事業の現状 (2) ケアマネジャー(介護支援専門員)の現状と負担軽減策 (3) 市におけるヤングケアラーの実態と具体的な支援 4 民泊、宿泊ルールの厳格化(条例制定等)の見解 5 下水道管の老朽化対策 (1) 安全点検の実施と結果 (2) 管の更新計画

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
9	個人 質問	岡田教夫	市 長 担当部長	1 農業の振興策について (1) 米の価格高騰が続いているが、米の増産に向けて農家支援へどのように取り組むのか。 (2) 有機稲作への転換を進めて行く計画は。 (3) イノシシ被害対策についての強化策は。 (4) 捕獲団体との連携をどう進めて行くのか。 2 共生社会の実現に向けた施策について (1) 性的マイノリティへの理解と啓発活動はどうか。 (2) 本市として相談会や居場所づくりなどの取組は。 (3) パートナーシップ宣誓制度拡充等への考えは。 3 公共施設のトイレについて (1) 男女比等の実数はどうなっているのか。 (2) 設置に対する市の基準はあるのか。 (3) 男女比に関する市の認識と今後の改善についてどうか。 (4) 多機能トイレについて、増設の考えは。 4 河川の^{しゅんせつ}浚渫事業について (1) 現状は、水害の未然防止につながっているのか。 (2) 実施すべき対象河川はどうなっているのか。 (3) 事業費の特例措置の延長によって、今後事業をどう進めていくのか。 5 バス停改善について (1) 「しづかホール前」のバス停は、雨風を防ぐ対策をすべきではないか。 (2) 「東浦事務所前」の浜側バス停は、屋根の設置を早急に行うべきではないか。 (3) ベンチ等を増やしていく計画は。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1 0	個人 質問	戸田敦大	市 長 教育長 担当部長	1 2040年までに人口が約1万人減少し、少子化・高齢化が進行するとされる中での本市の展望について (1) 生産年齢人口の減少、若年層の流出による一次産業の担い手不足に対しての取組は。 (2) 高齢化率の上昇が予測される中、福祉、医療、介護分野におけるニーズの増加・多様化、人材不足、料金高騰等に対しての取組は。 (3) 大阪・関西万博終了後の持続可能な観光への取組について (4) 公教育の展望、理想とする学びのあり方は。また、その取組について (5) 少子化に対する取組は。 (6) 人口が減少し、少子化・高齢化する上での本市のビジョン・目指すべき姿について

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1 1	個人 質問	古山久則	市 長 担当部長	1 一般会計当初予算について (1) 予算総額に占める割合が大きい科目（款）とその額はいくらか(上位 1 位から 5 位まで)。 (2) 民生費、総務費という科目が多く使われているが、その内訳は分かり易く言うと、どのような費用に使われているのか。 (3) 道路をもっときれいにという要望をよく聞くが、土木費の予算は何番目に多いのか。また、その予算額は。 (4) 基金というのは一般家庭でいう貯金のようなものだと思うが、どのくらい貯めるのが理想なのか。貯めすぎていないのか。 (5) 実際に毎年使える予算は、固定的に支出される予算以外にどのくらいあるのか。 2 民泊について (1) その法規的解決策はできたのか。 (2) 市独自の規制を設ける予定はないのか。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1 2	個人 質問	石岡義恒	市 長 担当部長	1 淡路市都市計画マスタープラン策定について (1) 対象年齢やアンケート調査人数は。 (2) 個人・法人等に対してのアンケート調査内容を伺う。 (3) 今後、どのように反映をさせて行くのか。 2 西海岸(県道 3 1 号線)における整備事業の進捗について 3 公金収納等事務について (1) 昨年 1 0 月から金融機関等の振込手数料や窓口収納が有料化されているが、現状を伺う。 (2) 年間見込みの振込件数、振込手数料負担額は。 (3) 各事務所へキャッシュレス導入の考えは。 4 認知症対策について (1) 認知症の早期発見について (2) 認知症の正しい理解の推進を伺う。 (3) 認知機能検診の導入の考えは。 5 あわ神・あわ姫バス南進の利用状況について (1) 利用者数を伺う。 (2) 高校生が利用できる通学時間帯の増便の考えは。 (3) 西側ルートからの南進計画は。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1 3	個人 質問	富永康文	市 長 担当部長	1 大規模震災時における観光客の避難支援体制について (1) 大規模震災における観光客の避難誘導についての進捗状況は。 (2) 大規模震災が発災した際の情報伝達方法等の対策は。 (3) 観光客を避難所に収容する計画について伺う。 (4) 避難所収容能力の拡大措置についての進捗は。 (5) 避難所収容能力を超える避難所から他の避難所の移送の計画は。 (6) 外国人観光客に対する対応策はどう考えているのか。 (7) これらに関連する企業との災害協定(内容)の現状は。 2 明石海峡大橋島民無料化に向けた進捗について (1) 直近の活動状況等についての進展は。 (2) 兵庫県民の流動性を促進するための県補助の要望が必要では。 (3) 島民無料化の提案をした経緯はあるが、昨今の関係人口増に対する策としては、マイレージ方式の考え方で通行回数による割引策なども効果的と考えるが見解は。 3 都市部での情報収集発信拠点化の必要性について (1) 大正大学や神戸学院大学等との連携についての進捗は。 (2) 関西の中心である大阪における万博以降の誘客等を目的とした関係構築への見解は。 (3) 以前から提案している大阪営業拠点化について、ステップとして、過去の「故郷サポーター制度」復活なども効果的だと思が見解は。

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1 4	個人 質問	田尾 成	市 長 担当部長	1 漁獲高の増加について (1) かいぼりへの補助金の増加 (2) かいぼりを行う選択肢の確立 2 火災で罹災した市民への助成について (1) 火事見舞金の支出 (2) 被災後の援助施策

第 1 1 4 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1 5	個人 質問	田中孝始	市 長 担当部長	1 共創社会づくりを (1) 人生百年時代、次の課題について、市の見解と対策は。 健康寿命、地域全体で見守るコミュニティづくりが重要では。 (2) いきいきと暮らせるかどうか。生きがいや生きる目的を持つことが重要では。 (3) 暮らしたい地域は自分たちで創ることが大事では。 (4) 旧岩屋保育所活用提案要望は何故進まないのか。 2 温泉事業について (1) 温泉審議会での経過報告を。今までの歴史、ラドン泉の貴重性も認識した上での意見は。 (2) 過日にアンケート調査があったが、その結果は。 (3) 観光立市を標榜する淡路市が温泉事業を止めることは再考すべきと考えるが。